

AWC Youth Present 8.21岩国国際デー3周年企画

基地は平和を

つくれない

強化され続ける

岩国基地問題を考える

2016 8 / 21

SUN

12:40 OPEN

13:00 START

¥ 300

周辺住民の反対の声を無視して、機能強化が押し進められる山口県・岩国市にある米海兵隊岩国航空基地——

ドキュメンタリーと、現地報告を通して、この問題について一緒に考えてみませんか。

共催 AWC関西青年部／岩国☆希望の祭 実行委員会2016

京都市中京区西ノ京新建町12-34

中京いきいき市民活動センター 会議室 2

JR二条城駅

徒歩15分

地下鉄東西線

西大路御池駅

徒歩5分



第一部 13:00～14:40

「消えた鎮守の森」上映会

西山正啓監督作品「米軍再編・岩国の選択」シリーズ三部作のうち、現在も引き続く愛宕山開発問題を扱った第二部「消えた鎮守の森～見えてきた沖合移設のからくり～」を上映します。国策に翻弄される住民の怒りの声は、観る人を驚かせ、胸を衝くことでしょう。

第二部 15:00～16:40

岩国基地問題をいろんな角度から考える

「消えた鎮守の森」以前、そして現在までの岩国基地の状況について、米国の軍事戦略から見た岩国基地の位置について、そして女性をはじめとする周辺住民の基地被害について共有していきます。8月に岩国を初めて訪れる参加者からの現地報告も行います。

岩国国際デーって？

2006年、岩国市では住民投票によって、過半数が基地負担の増大を拒否する民意が示されました。ところが、政府の様々な圧力によって受け入れざるを得ない状態が作り出され今に至ります。

しかし、現地の住民の基地負担を拒否する気持ちは今でも変わっていません。

2010年8月21日には、米軍住宅建設予定地の前で座り込みを行う「愛宕山見守りの集い」が始まり、現在まで続いています。この日を記念して、2014年に、8月21日を国際岩国デーにしようという取り組みが始まったのです。

そもそも、岩国基地ってどこにあるの？

日本の本州、山口県岩国市にあります。

米軍の配置をアメリカの国防戦略にとってより有利にするための米軍再編によって、岩国基地は強化され続けており、2017年には、厚木基地から「空母艦載機部隊」が移設されるうえに、米軍の海外基地で初めて「ステルス戦闘機」が配備され、極東最大級の基地となろうとしています。中国・朝鮮半島に最も近い基地として、東アジアの緊張を高めているのです。

